

事業番号	05 03 08	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医学生修学資金等貸与事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			課・室	医療推進課医師確保対策室	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり			E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
		3 医療従事者の養成・確保			実施期間	H18 ~	

1 事業の概要

目指す姿	全国的な医師不足の中で、修学資金等の貸与を受けた医学生等が、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務することにより医師不足の解消を図る。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29) 参考 211.4人(H24)
------	---

現状(予算編成時)	依然として県内の医療機関における医師不足が続く中で、中長期的に医師を確保し、県内の医師不足病院等への配置を行い、医師の絶対数の確保と地域偏在の解消を行う必要がある。
-----------	--

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可(法令等義務) 【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 県民との協働による実施：実施は困難 県内の医師不足の解消を目的として、医学部定員増を条件として県が実施することとされている。 長野県医学生修学資金貸与規程、長野県臨床研修医研修資金貸与規程、地域医療再生計画
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	新たに医学生等に貸与を行い、貸与者総数を増やすことにより、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務する医師を確保する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)
	1. 医学生修学資金貸付金	直接	将来県内の医療機関の医師として勤務しようとする医学生に対し、修学資金を貸与 ・貸与月額20万円 ・貸与期間の1.5倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除	292,800	307,200	307,200
	2. 臨床研修医研修資金貸付金	直接	産科、小児科、外科を目指す臨床研修医に対して研修資金を貸与 ・貸与月額20万円 ・貸与期間の2倍、知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除	2,400	2,400	2,400
	合計			295,200	309,600	309,600

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況				
	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27		H28目標
	当初予算	254,400	290,400	295,200	309,600	309,600			目標	成果	
	補正予算		-32,400				医学生修学資金等貸与者総数	117	129		
	合計(A)	254,400	258,000	295,200	309,600	309,600				義務年限履行者数	37
	一般財源	208,800	220,400	230,400	218,400	218,400					
	県債										
	国庫支出金										
	その他	45,600	37,600	64,800	91,200	91,200					
	決算額(B)	249,600	258,000								
概算人員費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00					
概算事業費(B(A)+C)	概算人員費(C)	16,516	16,516	16,516	16,516	16,516					
	概算事業費(B(A)+C)	266,116	274,516	311,716	326,116	326,116					

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------